



## 第6章

# にぎわいと活力あふれる まちづくり





## 第1節

# 農業の振興

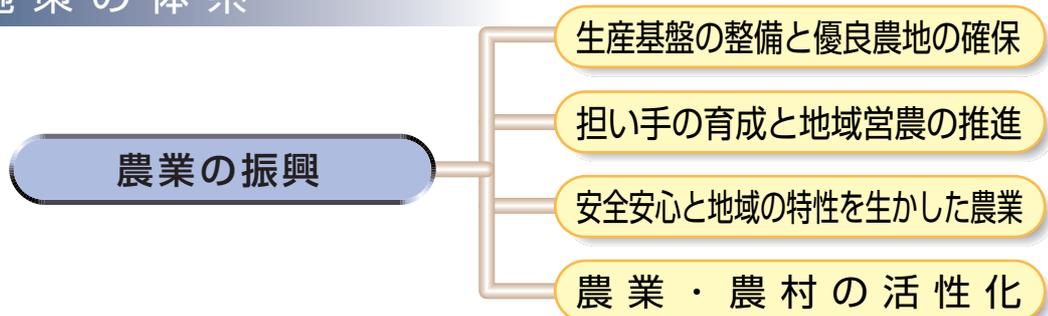
### 現況と課題

- 市民の食の安全に対する関心の高まりやライフスタイルの変化などによる食料自給率の低迷、輸入食料品の増加など食料・農業・農村をとりまく情勢は大きく変化しています。
- 担い手の高齢化や減少は、農地などの地域資源の保全や管理に大きな影響をおよぼし、農業や農村に求められる自然環境保全への対応が困難となりつつあります。
- 本市の多様な地域の特性や資源を生かした特産品の振興とともに、農村と都市との交流・連携をはかる必要があります。
- 優良農地を確保するため、計画的な土地利用や生産基盤整備を進めるとともに、団塊の世代の定年後やIターン・Uターンの住民への対応を考慮に入れ、労働力の確保や担い手の育成が求められています。
- 食料の自給率や農家所得の向上をはかるため、販売に有利な米の産地づくりを進める必要があります。
- 農地の公益的機能の向上をはかるとともに、中山間地域における総合的な対応策の検討や農村の生活環境の整備を進める必要があります。
- 食の安全安心の確立や地産地消・スローフードの推進、地域ブランドの確立などによって農業と地域の振興をはかる必要があります。

### 基本方向

- ◆ 「食料・農業・農村基本法」の基本方針を踏まえて、本市の地域性を生かした農業の振興をはかります。
- ◆ 食料の安定供給のため、農業生産基盤の整備による優良農地の確保や地域に根ざした効率的で安定的な担い手の育成などにより、労働力の確保をはかります。
- ◆ 消費者の視点における食の安全安心や地産地消、食育の推進、特産品の販路の確立や拡充など、新たな農業構造の確立に努めます。
- ◆ 環境に配慮した農村の生活環境の整備や、中山間地域などの農村が持つ多面的機能が持続的に発揮できるよう支援するとともに、都市と農村の交流をはかるなど地域の活動の支援に努めます。

### 施策の体系



## 施策の内容

### 1. 生産基盤の整備と優良農地の確保

- 優良農地の適正な管理と確保のための農業振興地域整備計画を推進します。
- 生産効率を上げるため、農業施設・機械の整備を進めます。
- ライフサイクルコスト（施設の整備、運用、管理処分などの費用）の低減に向けたストックマネジメント（既存の施設の有効活用で長寿命化をはかる体系的手法）の導入により農業用施設の長寿命化を推進します。

### 2. 担い手の育成と地域営農の推進

- 認定農業者・営農集団組織の育成確保をはかるため、農地集積・制度資金の活用 of 支援を行います。
- 販売に有利な米の産地づくりと生産調整をバランスよく推進し、担い手等の安定経営を推進します。
- Iターン・Uターンの就労の場の確保や団塊の世代、高齢者などのいきがい対策（園芸福祉など）による労働力確保を推進します。
- 男女共同参画の拡大に向け労働環境の向上を促進します。

### 3. 安全安心と地域の特性を生かした農業

- 消費者の視点での食の安全安心、地産地消、食育を推進します。
- 特産物振興のための販路拡大などを推進します。
- 松阪牛、茶、イチゴ、嬉野だいこんなど特産物の生産振興をはかります。



茶倉茶摘み体験

### 4. 農業・農村の活性化

- 中山間地域等における集落・農地維持機能を保持・継続していくための集落活動支援事業・中山間地域整備事業を推進します。
- 都市と農村との交流のため、ベルファームや飯高交流施設などの施設を通じて事業を推進します。

#### 農業基盤の推移

(単位：戸、ha)

		昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
農家総数		11,249	10,378	9,576	8,789	7,916	7,087
内訳	専業	697	697	729	788	...	...
	第1種兼業	1,627	1,056	728	832	...	...
	第2種兼業	8,925	8,625	8,119	7,169	...	...
	自給的農家	...	...	2,187	1,957	1,868	2,089
	販売農家	...	...	7,389	6,832	6,048	4,998
経営耕地面積		8,657	8,330	7,839	7,577	4,477	6,454
内訳	田	7,153	6,955	6,619	6,409	4,011	5,344
	畑	780	739	713	699	349	433
	樹園地	724	636	507	469	117	282

(注) 平成17年の田・畑・樹園地の面積は、販売農家(家族経営)のみの内訳 資料:農業センサス

やすらぎある  
安全なまちづくり

快適で機能的な  
まちづくり

環境に配慮する  
まちづくり

健やかでいきいき  
暮らしのまちづくり

質の高い教育・文化に  
ふれあうまちづくり

にぎわいと活力  
あふれるまちづくり

共生と交流を  
深めるまちづくり



## 第2節

## 林業の振興

### 現況と課題

- 近年の林業をとりまく状況は、木材の需要量の減少や木材価格の低迷による採算性の悪化、林業従事者の高齢化や減少、適正な森林施業の未実施による森林の公益的機能の低下、消費者ニーズの高度化への対応、林地残材の未活用等、非常に厳しい状況にあります。
- 林業の担い手の育成や林業生産基盤の整備、森林施業等経費負担の軽減、適正な森林施業の推進、木質バイオマス未利用資源の活用によって、地球環境・国土保全や森林の公益的機能の向上などをはかる林業対策が必要です。
- 木材価格の維持向上のために、品質の向上や規格の均一、地産地消等消費者視点での地域材需要策の検討を進める必要があります。

### 基本方向

- ◆林業の活性化をはかるため、林業関係団体や担い手の育成、計画的な森林の整備を行うとともに、生産性の向上や経営の安定化に向けた林道整備や機械化など林業生産基盤の整備を推進します。
- ◆利用可能な森林資源である地域材の需要拡大に向けた対応やそのための林業関係団体との連携を深めることで、消費者に安全・安心を提供します。
- ◆森林の持つ公益的機能が発揮できるよう森林の整備を推進し、市民の森林に求めるニーズに対応していきます。



スマッキー

## 施策の体系

### 林業の振興

林業基盤の整備

担い手の育成

林業の経営安定の推進

森林の公益的機能の推進

## 施策の内容

### 1. 林業基盤の整備

- 健全な森林の育成、経営安定のための林道・作業路など林業生産基盤整備を推進します。
- 林業経営の効率化をはかるため、林業用・特用林産用の施設・機械の整備を推進します。

### 2. 担い手の育成

- 林業経営基盤の安定のため、自立に向けた林業関係団体の育成・支援および労働環境の整備による林業後継者や林業従事者の育成に努めます。

### 3. 林業の経営安定の推進

- 林業経営安定化のため、優良材生産に向けた適正な造林や分収育林等を含めた間伐等森林施業を推進します。
- 地域材の需要拡大に向け、関係者の連携を進めるとともに、消費者に安全と安心を与える顔の見える家づくりを促進します。
- きのこ、木炭、竹などの特用林産物の振興をはかります。
- 林産物被害防止のため、有害鳥獣駆除を推進し、地域資源としての捕獲野生鳥獣の食肉加工・流通・販売を検討・促進します。
- 林地残材等の活用に向けた木質バイオマスなどの自然エネルギーを利用した取り組みを推進します。
- モデル住宅や木材輸出など地域材の需要拡大策の検討を促進します。

### 4. 森林の公益的機能の推進

- 地球環境保全、水源かん養、国土保全、保健休養等各種森林の公益的機能の発揮のため、森林等の整備を推進します。



高性能林業機械による列状間伐



## 第3節

# 水産業の振興

### 現況と課題

- 海や川など漁場環境の悪化による漁獲量の減少や魚価の低迷、漁業者の高齢化や後継者不足による漁業就業者の減少など、漁業をとりまく環境には厳しいものがあります。
- 近年の市民ニーズの変化により、レジャーやふれあいの場としても利用できる漁港施設を中心にした海岸整備が求められています。
- 本市の主幹漁業となっているあさりをはじめ、安定的な漁業資源を確保するためには、本来漁場が持つ生産力の回復をはかる必要があります。
- 水産業の未来を拓くには、一日も早い広域漁協合併による漁業経営基盤の安定や担い手の育成確保とともに、安全な漁業活動のための施設の機能向上と維持管理、計画的な漁港整備をはかっていく必要があります。
- 河川環境と資源の保全および内水面漁業の経営安定の推進をはかる必要があります。
- 多様化する海岸利用への要請に対応するため、利便性の高い漁港・海岸の整備と保全が必要となっています。

### 基本方向

- ◆漁業振興をはかるため一日も早い漁協合併を実現し、漁業経営の合理化や漁港の整備と潤いのある海岸環境の整備保全に努めます。
- ◆つくり育て管理する漁業の推進、あさりのブランド化等特産振興とともに、担い手の育成・確保に努めます。



狷師漁港

やすらぎある  
安全なまちづくり

快適で機能的な  
まちづくり

環境に配慮する  
まちづくり

健やかでいきいき  
暮らしのまちづくり

質の高い教育・文化に  
ふれあうまちづくり

にぎわいと活力  
あふれるまちづくり

共生と交流を  
深めるまちづくり

## 施策の体系

### 水産業の振興

漁業環境整備の推進

経営安定の推進と担い手の育成・確保

つくり育て管理する漁業の推進

## 施策の内容

### 1. 漁業環境整備の推進

- 漁港の維持管理と多様化した市民ニーズへの対応をめざした防護・環境・利用の調和のとれた海岸の整備をはかります。
- 海や川の漁場環境の保全に努めます。

### 2. 経営安定の推進と担い手の育成・確保

- 経営基盤の安定をはかるため、漁業協同組合の広域合併を推進します。
- 意欲と能力のある担い手の育成と後継者の確保に努めます。
- 漁業従事者の労働環境の向上に努めます。

### 3. つくり育て管理する漁業の推進

- 水産資源量に見合った計画的利用と積極的な水産資源保護増殖により「つくり育てる漁業」を推進します。
- 河川における淡水魚の水産資源保護増殖を推進します。
- 禁漁期間や禁漁区の設定、漁獲制限等資源管理型の漁業を推進します。
- あさり、青のり等特産物振興のためのブランド化・販路拡大を支援します。

■ 地区別漁業状況 (平成15年11月1日現在)

		総数	三雲	松ヶ崎	獺師	大口	西黒部	松名瀬	東黒部	
漁業種類別	採貝	176	11	19	91	1	33	13	8	
	その他の漁業	34	3	11	20	-	-	-	-	
	のり養殖	57	22	7	18	2	2	3	3	
	その他の養殖	2	-	-	-	1	-	1	-	
漁家	戸数	総業	266	35	37	129	3	35	16	11
		専業	49	1	12	34	1	1	-	-
		第一種兼業	100	22	14	48	2	7	4	3
		第二種兼業	117	12	11	47	-	27	12	8
	人口	1,116	156	130	490	28	166	85	61	

(注) 漁業種類別経営体数には、会社、漁業組合を含む。

資料:平成15年漁業センサス



## 第4節

## 商業の振興

### 現況と課題

- 郊外型大型店の進出や小売商業間の競争激化、消費者ニーズの多様化やライフスタイルの変化により、特に中小商業者は厳しい経営状況下にあります。
- 中心市街地においては、空き店舗の増加や居住人口の減少により空洞化が進み、かつてのにぎわいが失われつつあります。
- 消費者のニーズを把握し、専門性や個性に富んだ商業者の育成に努めるとともに商工会議所や各商工会などの商工関係団体との連携により、経営相談や経営指導などを通じて支援する必要があります。
- 中心商店街の活性化に向けた魅力ある商業活動を促進するため、集積された業務機能や歴史・文化を生かし、松阪駅前再整備計画などと連携したまちづくりが求められています。
- 伊勢中川駅周辺地区においては、住環境の整備とともに、魅力ある商業空間の創出が必要です。
- 地域の拠点地区・沿道商業地域などにおいては地域生活に密着した近隣型商業や地域商業の振興に努める必要があります。
- 流通環境の変化に対応した卸売業等流通機能強化のための支援を行っていく必要があります。

### 基本方向

- ◆ 松阪市中心市街地商業等活性化基本計画などにより、中心市街地での人口の集積や多様な規模・業種の店舗などの計画的整備に努め、都市機能の集積と高度化をはかります。
- ◆ 伊勢中川駅周辺地域や地域の拠点地区、沿道商業地区などにおいては、地域生活に密着した商業環境などの整備に努めます。
- ◆ 消費者ニーズの把握や専門性・個性に富んだ魅力ある商業者の育成を支援していきます。
- ◆ 商工会議所、各商工会等の商工団体と連携し、中小商業者の育成などをはかります。
- ◆ 流通構造や経営環境が近年大きく変化していることから、物流・流通機能については、社会環境の変化に対応した支援をしていきます。

やすらぎある  
安全なまちづくり

快適で機能的な  
まちづくり

環境に配慮する  
まちづくり

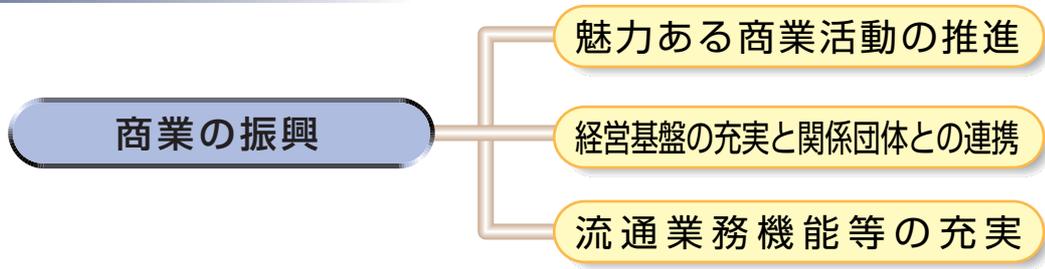
健やかでいきいき  
暮らせるまちづくり

質の高い教育・文化に  
ふれあうまちづくり

にぎわいと活力  
あふれるまちづくり

共生と交流を  
深めるまちづくり

## 施策の体系



## 施策の内容

### 1. 魅力ある商業活動の推進

- 商業環境の整備および改善をはかります。
- 松阪市中心市街地商業等活性化基本計画の推進に努めます。
- 松阪駅周辺の再整備計画や駅前通りの整備などと連携した商業環境の整備を進めるとともに、伊勢中川駅周辺地区についても商業集積に努めます。
- 販売促進活動やサービスの充実などソフト活動の促進に努めます。
- 商店街と大型店の共存をはかり、まちづくりと一体となった活性化に努めます。

### 2. 経営基盤の充実と関係団体との連携

- 研修などにより経営者の経営能力や技術等の向上および人材の育成などを推進します。
- 中小企業の経営支援のため、情報提供や融資制度の活用促進をはかり、信用保証料制度の充実を努めます。
- 商工会議所、商工会等の育成や組織強化のため支援に努めるとともに、商工関係団体との連携をはかり経営相談や経営診断の推進に努めます。

### 3. 流通業務機能等の充実

- 流通環境の変化に対応した卸売業の振興と物流の円滑化をはかるため、流通業務機能の整備を促進します。



商店街イベント抽選会

### ■卸・小売業の商店数・従業者の推移

(単位：店、人)

	平成3年	平成6年	平成9年	平成11年	平成14年	平成16年
商店数	2,947	2,872	2,828	2,752	2,566	2,385
従業者数	14,367	15,713	15,572	15,861	14,943	14,427

(注) 飲食店を除く

資料：商業統計調査



## 第5節

# 工業の振興

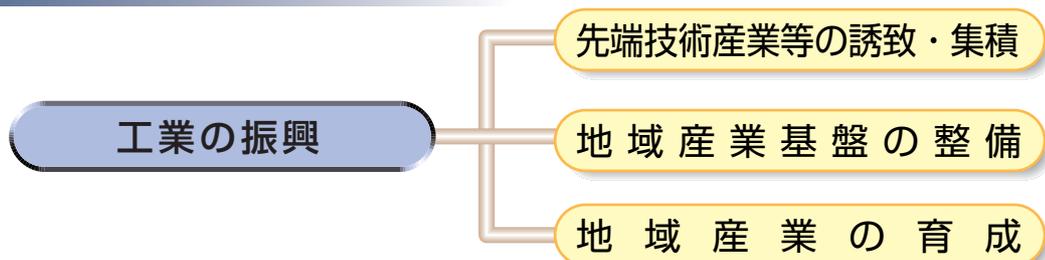
### 現況と課題

- 産業のグローバル化・ボーダレス化や少子・高齢化の影響、輸出主導型産業の脱皮をはかるべく、企業は海外への事業展開へとシフトしています。一方で、全国の地方自治体による優遇制度拡充による企業誘致競争が過熱していることがひとつの要因となり、国内回帰への動きがみられます。
- 地域産業の活性化と雇用の場の確保のため、松阪中核工業団地を核とした市内工場適地への効果的な工場立地の実現をはかるために積極的な企業誘致活動を展開しています。全国各地との企業誘致の地域間競争に勝ち抜いていくためにも、市域の地場産業を活用した企業立地の優遇制度の充実が必要です。
- 新規工業団地造成計画の検討に加え、企業間の情報・技術交流を進めることで、新たなビジネスを創出し、付加価値を高めるような市内製造業等のネットワークの構築が求められています。そのためには、企業訪問等を積極的に行なうことで、地域の自立的発展をめざした工業の振興をはかるとともに、新たな工業振興施策の構築につなげていく必要があります。

### 基本方向

- ◆急激な社会環境や経済環境の変化に対応できる経営力の強化、技術の高度化、情報化をはかるなど企業の育成に努めます。
- ◆先端技術産業や新産業の集積を高めるとともに、工業用地の整備など必要な工業立地対策を推進します。

### 施策の体系



## 施策の内容

### 1. 先端技術産業等の誘致・集積

- 今後成長が期待できる医療・健康・福祉関連、環境関連分野などの先端技術型、生活関連型産業分野等の工場誘致に努めます。
- 地域の資源を活用した企業立地推進の優遇措置の充実をはかります。

### 2. 地域産業基盤の整備

- 都市環境や自然環境と調和した工業用地の計画的整備を進めます。
- 民間産業用地の情報発信のためのネットワーク化をはかるとともに、工場適地の調整と整備を進めます。

### 3. 地域産業の育成

- 異業種間の情報交流を促進することにより、研究開発や技術力の向上、新たな取引の進展と新事業の創出をはかります。
- 情報社会への対応と経営基盤の強化をはかるため、情報ネットワークの形成や地域内製造業等のデータベースの構築を促進します。



中核工業団地

### ■ 製造業の推移 (各年12月1日現在)

	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
事業所数	558	505	478	494	453
従業者数	16,075	15,995	14,864	15,103	15,538
製造品 出荷額等 (百万円)	445,050	395,470	408,102	418,924	448,682

(注) 従業者数4人以上の事業所が対象

資料: 工業統計調査

やすらぎある  
安全なまちづくり

快適で機能的な  
まちづくり

環境に配慮する  
まちづくり

健やかでいきいき  
暮らせるまちづくり

質の高い教育・文化に  
ふれあうまちづくり

にぎわいと活力  
あふれるまちづくり

共生と交流を  
深めるまちづくり



## 第6節

## 観光の振興

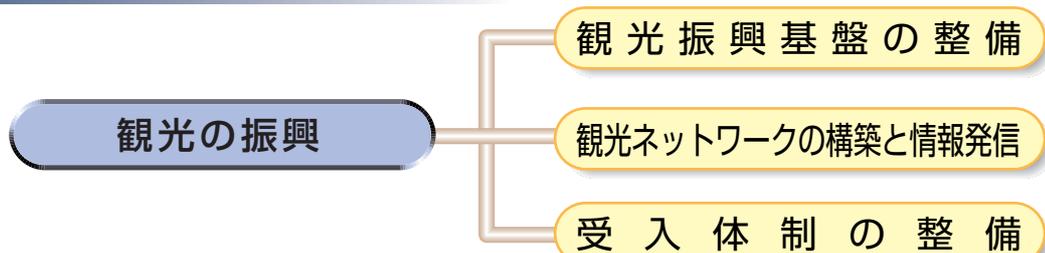
### 現況と課題

- 合併により伊勢湾から奈良県境までの市域となり、各地区に数多くの観光スポットや観光資源があります。中心街では、松阪城跡や松阪商人ゆかりの史跡などがあり、市域を縦横するようにある旧街道では、多くの史跡が見られます。また、奈良県境では国定公園の大自然があります。さらに特産品として世界に誇る松阪肉などがあります。各地域においても祭りやイベントがありさまざまな体験や交流の中で地域の文化、経済活動を活発にする効果があるとともに、市民の地域への愛着や再認識を高める効果を持っています。
- 観光PRの充実をめざすとともに松阪市の情報・イメージを発信し本市の知名度を高める必要があります。新たな観光資源の開発や回遊性のある広域観光ルートの設定など魅力ある観光の振興をはかり、まち全体が「おもてなし」を高め、中部国際空港から海上アクセスによる内外からの観光客の誘致を積極的にはかることが求められています。
- 祭り・イベントや各産業と連携し、滞在型の観光をめざすとともに、総合産業としての観光の振興が求められています。

### 基本方向

- ◆ 本市の自然、歴史、文化、まつりなど観光資源の保存、整備に努めるとともに、観光資源を一体的に活用するため、海上アクセスなど公共交通機関の交通ネットワーク等の整備を行い観光客にとって魅力ある観光施設、観光資源の活用と創出に努めます。
- ◆ まちづくりの取組みと観光振興を結びつけ、観光資源の掘り起こしと各種施設の整備に努め、地域の活性化をはかるとともに観光振興に努めます。
- ◆ 高度情報社会に対応した情報を発信し、本市の観光PRに努めるとともに、広域連携による観光客の誘致をはかり総合産業としての観光振興に努めます。

### 施策の体系



## 施策の内容

### 1. 観光振興基盤の整備

- 国定公園に代表される豊富な自然や、温泉などの地域観光資源を活用するとともに、新たな観光資源を発掘し観光振興に努めます。
- 体験・滞在型観光を推進し、都市と地域の交流を促進することで、地域の活性化をはかります。
- 伝統文化や食材などの地域資源を活用し、観光企画商品などの開発に努めることで、観光関連産業の振興を促進します。
- 城下町、旧街道の町並みなど景観推進事業のまちづくりの取り組みと連携し、観光客誘致や中心商店街の活性化に努めます。
- まつりなどを活用した観光により誘客力の向上をはかり、地域の活性化に努めるとともに広域的な交流を推進します。

### 2. 観光ネットワークの構築と情報発信

- 海上アクセスなど交通ネットワークの整備を行うとともに、広域圏をエリアとする観光ネットワークを形成し、周辺市町と一体となった滞在型、周遊型観光を推進します。
- 地域の観光資源と滞在型施設とのネットワーク化をはかり、観光資源情報の共有や発信を推進します。
- 観光、特産品の紹介をはじめ、まつりやイベントの情報などについて、インターネットを利用して最新の情報を全国各地へ提供します。
- 各種メディア・パンフレット等の活用による観光情報の広報宣伝活動を積極的に展開します。

### 3. 受入体制の整備

- 観光ボランティアガイドの充実をはかるなど、おもてなしの心を大切にする受入れ体制の整備・充実に努めます。
- 観光客が安心して散策できるよう観光地への観光誘導標識や観光案内板の整備を推進します。



武四郎まつり

やすらぎある  
安全なまちづくり

快適で機能的な  
まちづくり

環境に配慮する  
まちづくり

健やかでいきいき  
暮らせるまちづくり

質の高い教育・文化に  
ふれあうまちづくり

にぎわいと活力  
あふれるまちづくり

共生と交流を  
深めるまちづくり



## 第7節

# 雇用と勤労者福祉の充実

### 現況と課題

- 長期にわたる景気の低迷や産業構造の変化、先行きの不透明感から経営体質の強化をはかる目的で新規採用の抑制、配置転換や出向、正規社員から派遣社員やパート・アルバイトへの変更、さらにはワークシェアリングが模索されるなど、極めて厳しい雇用環境を迎えています。
- 勤労者福祉は厳しい経営環境の中、従来型の企業内での福利厚生事業が厳しくなっており、雇用をとりまく社会環境は大きく変化しています。
- 求職者の雇用促進のために、雇用機会の増に資する求人情報の提供の場の拡大、雇用機会の均等や適正な雇用・労働条件の確保などの労働環境を整備する必要があります。今後も勤労者にとってゆとりある労働環境づくりをめざし、勤労者福祉の充実に努める必要があります。

### 基本方向

- ◆ 就労機会の拡大とともに勤労者福祉の充実に努め、女性、若年者、高齢者、障がい者、外国人労働者をはじめすべての勤労者がいきがいをもちながら働ける魅力ある労働環境づくりに取り組みます。

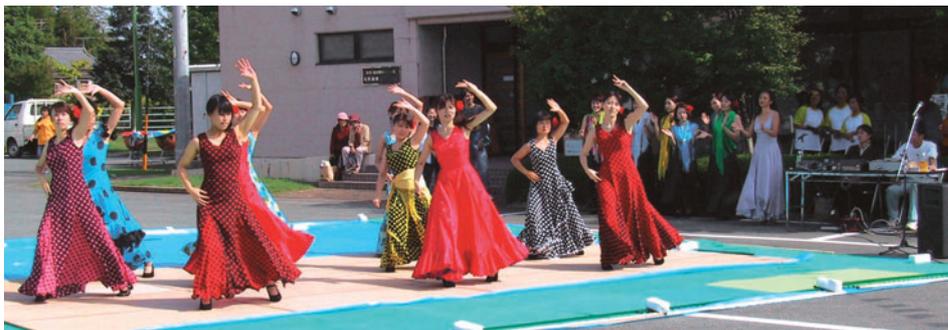
### 施策の体系

雇用と勤労者福祉の充実

雇用支援の推進

労働環境の整備促進

勤労者福祉の促進



ワークセンターフェスティバル

## 施策の内容

### 1. 雇用支援の推進

- 関係機関と連携し、若年者、女性、高齢者、障がい者等の雇用促進について企業理解に努めます。また、若年者やIターン・Uターン希望者への求人情報の提供の場として関係団体と連携し、ITを活用した情報提供をはかるなど雇用支援に努めます。
- 就職の機会均等を確保する啓発に努めます。
- 高齢者の就労機会の提供の場としてのシルバー人材センターの育成をはかり、元気で豊かな長寿社会の創造に努めます。

### 2. 労働環境の整備促進

- 関係機関と連携し、労働時間短縮や労働安全衛生等の普及啓発に努めます。また、適正な雇用・労働条件の確保などの企業理解に努めます。
- 関係機関や団体と連携し、男女雇用機会均等法や育児に関する制度等の普及啓発に努めます。

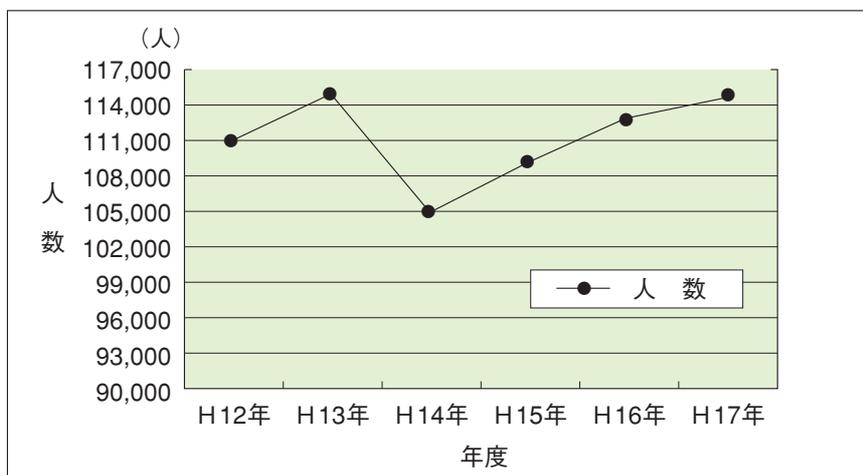
### 3. 勤労者福祉の促進

- 勤労青少年ホーム事業の充実に努めます。
- 松阪市中小企業勤労者福祉サービスセンターの育成をはかり、中小企業勤労者の福利厚生の上昇に努めます。



松阪地域高校生就職面接会

### ■ ワークセンター松阪利用者数推移



やすらぎある  
安全なまちづくり

快適で機能的な  
まちづくり

環境に配慮する  
まちづくり

健やかでいきいき  
暮らせるまちづくり

質の高い教育・文化に  
ふれあうまちづくり

にぎわいと活力  
あふれるまちづくり

共生と交流を  
深めるまちづくり

